



学校だより

浮舟

u k i f u n e

令和6年6月13日(木)
第10号

〒979-2157
南相馬市小高区吉名字中坪1
TEL 0244-44-2023

相双地区中体連総合大会

先週5日(水)から6日(木)にかけて開催されました第67回福島県中学校体育大会相双地区予選大会では、本校から出場した男女ソフトテニス部及び男女卓球部の生徒たちがそれぞれできる限りの力を尽くし、健闘する姿が見られました。結果は善戦するもソフトテニスの団体戦は男女とも予選ブロック敗退となり、個人戦では男女卓球並びに男女ソフトテニス部双方ともにベスト16止まりとなるなど、惜しくも県大会出場を逃しました。しかし試合に敗れた選手たちはミスをややむばかりではなく、やり遂げた満足感や相手の力を称える様子が見られ、精神的にも大きな成長を感じることができました。また、チームメイトに対する声援の大きさは、きっとどの選手たちも勇気づけたと思われるほど、応援する本校生徒たちの素晴らしい姿を見ることができ、大変嬉しい気持ちになりました。選手たちに労いのお言葉をお願いいたします。以下に各部を代表して2名の生徒の感想を紹介します。

【女子卓球部3年宝槻さん】

3年で最後の試合でベスト16で止まってしまいましたが今までで一番楽しかった試合でした。試合中で良かった点はサーブが上手く決まって何点も取れたことです。また、ツツキがうまくいかなかった時に先生にアドバイスをもらいドライブを使って点を取れました。良くなかった点は腰の位置が高くなってしまい反応に遅れ点を取られてしまったことです。他にも、サーブやレシーブのコースを考えず、相手の打ちやすいフォア側に打ってしまったことです。後輩の皆さんには練習中に教えてもらった基本姿勢やサーブ、レシーブの打ち方をしっかり覚え、応用してたくさんの試合に勝ち進んでほしいです。



【男子ソフトテニス部3年渡辺さん】

1日目…緊張しすぎて、凡ミスが多かったです。最後までしっかりプレーしたかったです。2日目…1試合目はミスが多かったけれど、何とか勝てました。プレー中、カール君が励ましてくれたおかげでポジティブにプレーできました。でも2試合目は、アウトやフォルトが多くて負けてしまったけれど、惜しいところまで行けたので心残り無くプレーできました。



態度は優勝級、
間違いありません